

第 156 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：平成 20 年 6 月 21 日（土） 10:00～12:30, 16:00～18:00

場所：明治大学 駿河台キャンパス 研究棟 4F 第 1 会議室

出席者：古橋, 石渕, 野本, 井田, 田中, 橋山, 前田, 三好, 櫻井, 林, 吉川

1. 前回議事録の確認（資料 156-0）

第 155 回の議事録が確認された。

2. ML 報告済事項の確認

理事会MLで既に報告されている以下の事項が確認された。

(1)選挙管理委員長の就任について（石渕）（資料156-1）

石渕副会長より関西大学の村田忠彦先生に、理事会選挙の選挙管理委員長就任の連絡が行われた。また今後のスケジュールや選挙管理委員の条件等について相互確認が行われた。2名の選挙管理委員が選出された。選挙の予算案が報告された。

(2)SOFT 事務局への業務委託内容について（前田）（資料 156-2）

前田事業担当理事より、事務局委託業務の確認とりまとめ結果が報告された。

(3)理事会だよりについて（吉川）（資料156-3）

吉川庶務担当理事より、学会誌 6 月号掲載予定の「理事会だより」が報告された。HPでの掲載時期は、学会誌の発行と合わせる事が確認された。

(4)20 周年記念事業の担当について（林）

林事業担当監事より、20周年記念事業の担当について、以下のように前期理事会で承認されていることが報告された。

20周年記念行事実行委員会長：事業担当理事

学会誌関連：学会誌担当理事

FSSでの企画等：FSS実行委員会

(5)新法人法への対応シンポジウムについて（古橋）

野本副会長、三好会計担当理事に、7月29日（火）に開催される新法人法への対応シンポジウムに出席いただくことが依頼された。

(6)学会HPの更新について（橋山）

橋山広報担当理事より、学会HPのトップページについて、デザイン変更・項目追加が行われたことが報告された。

3. ML 審議済事項の確認

理事会MLで審議され、既に承認されている以下の事項が確認された。

(1)支部研究部会主催の研究会での論文投稿推薦依頼について（井田，前田）

井田編集担当理事より，各支部・研究部会への，研究会等における論文投稿の推薦依頼文が提案され，承認された．前田事業担当理事より，各支部・研究部会に，行事予定の定期的な報告依頼，及び研究会での学会誌論文投稿の推薦依頼（論文推薦用紙添付）の連絡が行われた．

(2)事業報告・計画受付 WEB システムの追加開発について（前田）

大崎先生と業者側との間で相談し，依頼項目がまとまり次第，学会からアルバイト契約という形でシステムの追加開発を行うことが承認された．

(3)監査報告の原本の保存について（前田，三好）

事業・予算ともに，SOFT 事務局で監査報告の原本を保管していただくことが承認された．総会后，事務局に届かない場合は担当理事に確認してもらうよう依頼することが確認された．

(4)横幹連合 2008 年度会費について（古橋）

横幹連合 2008 年度会費（5 万円）の請求があり，支払うことが承認された．

(5)F S S 事務委託費について（三好）（資料 156-4）

FSS2008 への SOFT 事務局の支援業務について，事務委託費が承認された．

(6)次期学会賞の選考について（石渕）

次期理事が内定した時点で学会賞選考委員会を組織し，選考を開始していただくことが承認された．

(7)日本学術会議HPからのリンクについて（吉川）

会員から，日本学術会議HPの「日本学術会議協力学術研究団体」に記載されている「日本知能情報ファジィ学会」について，学会HPにリンクされていないと指摘があり，リンクしてもらうよう申請することが承認された．日本学術会議に申請を行い，当学会HPにリンクされた．

(8)今年度事務局委託費について（三好）（資料 156-5）

事務局業務に係わる作業時間を考慮し，委託費を 420 万円とすることが承認された．

4. SOFT 事務局への業務委託内容について（資料 156-2）

事務局業務委託契約書の業務内容について，実情との確認が行われた．「B. オプション業務」の内容については，前田事業担当理事が改定案を作成し，次回理事会で審議する．事務局業務委託契約書の精査が終った段階でSOFT事務局との意見交換会を設けることが確認された．

5. 来年度総会の開催時期について

2009 年度の総会・評議会については，例年通り 6 月に総会・評議会を行うことが承

認された。

6. IEEE CIS 日本支部からの若手賞について

古橋会長より IEEE CIS 日本支部に、S O F T から推薦枠の設定をお願いすることが承認された。

7. 20 周年記念事業における論文賞の担当について

学会誌担当理事が担当し、学会誌編集委員会で選考を行うことが承認された。ただし必要に応じて学会賞選考委員会に協力を求めることが確認された。

8. S O F T ・ J N N S ・ E C (進化計算研究会) の共同イベントについて

継続して審議を行っていくことが確認された。進化計算研究会には、石渕副会長を通じて、現状や出された要望を伝えることが確認された。

9. 総会における決算報告について

総会までは公開する決算報告資料に「(案)」をつけ、総会での承認後、資料から「(案)」をはずすことが確認された。

10. 当日での移動が困難な場合における宿泊費の支給について

理事会参加のための交通費と合わせ、必要に応じて宿泊費を実費で支給することが承認された。

11. 公開ツールソフト今後の計画について (資料 156-6-1, 資料 156-6-2, 資料 156-6-3, 資料 156-6-4)

公開ツールソフトについて、資料の通り進めていくことが承認された。

12. 次回理事会について

平成 20 年 9 月 4 日 (木) (F S S 2 日目) に開催する。時間は未定。